図画工作科 授業改善推進プラン

1 観点ごとの児童の実態・学習効果測定結果の分析

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
|-----------------|--|--|---|---|--|--|
| 知識及び技能 | ○様々な材料や用具を 使い、表現活動を進 めることで基礎的・ 基本的な技能を習得 しています。 | ○自分の感覚や行為を通 して色や形に気付いた り、身近な材料や用具 を使い、表し方を工夫 したりしています。 | ○表したいことに合わせて、形や色、材料や用具の特徴を活かしてつくったり、表し方を工夫したりしています。 | ○表したいことに合わせて、材料や用具を適切に扱うとともに、前学年までの経験を生かし、表し方を工夫しています。 | ○素材や場所などに進んで関わり合い、材料や用具の特徴を活かして使い、表現に適した方法などを組み合わせようとしています。 | ○前学年までの材料や用 具などの経験や技能を 活かそうとしていま す。 |
| 思考力,判断力, 表現力 | ○自分らしさを作品に 表現することができ ています。 ○作品を見合って、友 達の良いところを見 付けたり、伝えたり しています。 | ○自分の思いを表そう と、感じたことや想像 したことをもとに、す。 しく制作しています。 ○作品や材料を友達と見 て、話し合ったり、発 表し合ったりしています。 | ○感じたこと、想像したこと、見たこと、見たことに、見たことに、見たいまして、を見つけていまず。○自分た美術作品や制作の過程などを鑑賞して、よさやます。 | ○自分の思いを大切にした表現の仕方や発想に、多様な展開が見られます。 ○自分たちの作品や、身近な美術作品や制作の過程などを鑑賞して、よさや面白さを感じ取っています。 | ○形や色の構成の美しさや、用途などを考えながら、発想し、想力を働かせています。 ○自他の作品、我が国の美術作品などを鑑賞して、感じ取ったり考えたりしています。 | ○材料や場所などの特別を基にない。 を基にアイルで、自動をは、アイルのでは、アイルのでは、アイルのでは、主体でで、主体では、主体では、主体では、このでは、ことを思います。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 学びに向かう力, 人間性 | ○意欲をもって取り組 み、造形活動を楽し んでいます。 | ○毎週の授業を楽しみに しています。造形活動 が大好きで意欲的に取 り組んでいます。 | ○とても意欲的に取り組 んでいます。新しい体 験に目が輝いていま す。 | ○造形活動の体験を深めることに意欲的に取り組んでいます。 | ○造形活動を楽しみながら、意欲的に自分らしい造形表現スタイルを探求しています。 | ○自分らしさを見つめ、 造形表現スタイルを探 求しています。 |

2 課題と改善策、検証方法

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
|------|---|--|---|---|--|---|
| 課題 | ○これまでの経験に差があり、材料の形や色などをもとに造形的な活動を思い付いたり、どのように活動したりするか考えたりし、楽しく発想や構想をすることが難しい児童がいます。 | ○感じたことを話したり、 友人の話を聞いたりし て、形や色、表し方の面白 さ、材料の感じなどを基 に、自分のイメージをも つことができていない児 童が見られます。 | ○感じたことや思ったことを話したり、友人と話し を話したりするなどして、 いろいろな表し方や材料 による感じの違いなどが あることに気付く必要が あります。 | ○表現活動や鑑賞を通して、色や形などをもとに、 自分のイメージをもつこ とができていない児童が 見られます。 | ○動きや奥行きなどの造形 的な特徴などをとらえる ことができていない児童 が見られます。 | ○表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を活かして使い、表現に適した方法などを組み合わせることができるようになる必要があります。 |
| 改善策 | ○題材の見本を提示したり、材料の使い方などを確認したりしながら説明し、基礎的・基本的な技能を身に着けさせることで発想を広げることができるようにします。 | ○課題に即した作品鑑賞を 通して、友人の作品が何 に見えるかなど、形の見 取りを発表し合わせ、イ メージを言語化するなさ して、表現の喜びをさら に深めていきます。 | ○自分たちの作品や、身近 な美術作品や制作の過程 などの鑑賞を深め、形や 色などを基にした自分の イメージをもてるように します。 | ○感じたことを話したり、 友達と話し合ったりする などして、いろいろな表 し方や材料による感じの 違いがあることに気付く ようにします。 | ○関連ある作品の鑑賞を通 して、感じたことを話し たり、友人と話し合った りするなどして、動きや 奥行きなどの造形的な特 徴に気付くようにしま す。 | ○材料などの特徴をさらに 深くとらえ、主題の表し 方を構想する力を育みま す。 ○自分の感覚や表し方の変 化、表現の意図や特徴な どを捉える力を育みま す。 |
| 検証方法 | ○制作過程や鑑賞したことを発表する際、机間指導を行い、個別に支援をします。 ○行動観察と作品確認をします。 | ○二人組の対話やグループでの話し合いの際、机間指導を行い、個別に支援したり、鑑賞ノートを確認したりします。 ○行動観察と作品確認をします。 | ○制作過程やグループでの 話し合いの際、机間指導 を行い、個別に支援しま す。 ○行動観察と作品確認をし ます。 | ○制作過程やグループでの 話し合いの際、机間指導 を行い、色や形などをも とにした自分のイメージ の気付きに個別支援しま す。 ○行動観察と作品確認をし ます。 | ○構成計画や用途などを考える段階や、グループでの話し合い時、机間指導を行い、個別に支援します。 ○行動観察と作品確認をします。 | ○制作過程やグループでの 話し合いの際、机間指導 を行い、個別に支援しま す。 ○行動観察と作品確認をし ます。 |